

宇治支援学校の言葉

ウジシエンガッコウのことば

平成24年度 No.3 8/27発行

京都府立宇治支援学校

〒611-0031 京都府宇治市広野町丸山10
TEL 0774-41-3701 / FAX 0774-45-2220

残暑お見舞い申し上げます。

14日、宇治市や城陽市では大雨による大きな災害がありました。保護者の皆様のおうちや御親戚、御近所、知人の方々に被害はなかったでしょうか。学校がつかんでいる情報としましては、炭山地区にお住まいの高等部の生徒のお家が大きな被害を受けられました。幸いにも配給のおにぎりは食べなかったため食中毒にはならず、現在は御兄弟と御親戚のお家で元気にしている姿を見て、ひと安心しています。他の御家庭や教職員の家では自家用車が水に浸かってしまったところもあったと聞いています。心からお見舞い申し上げます。

私も15日に少しでもお手伝いできればと思い、災害ボランティアとして五ヶ庄地区で民間の床下の泥上げをしました。作業をしながら、おうちの方のこれからの御苦労に何とも言えぬ気持ちになりました。本校の何人かの教職員がボランティアとして活動しました。少しでもお力になれば幸いです。被災された皆様の一日も早い御回復を願っています。

暑さきびしい夏休みでしたが、子どもたちの地域での元気な活動も見ることができました。地域学校では、地域の小中学校の子どもたちとともに歌やダンスをしたり、遊び道具を製作したり、プールで泳いだり、汗をいっぱいかきながら楽しく元気に活動する姿がありました。改めて、地域の中でともに生活していることや地域の方々に支えられていることを感じました。

いよいよ2学期が始まりました。しばらくは残暑が残る毎日となろうかと思いますが、元気に登校してくれることを願っています。大津市の中学校でのいじめ問題など、学校でのいじめが大きな問題となっています。本校におきましても、日頃から子どもたちの言動について注意を払い、私達教職員も含めて、子どもたちの人権を尊重した教育を行っていくことを再確認しました。いじめや人権を侵害するような言動は全体に許さないという毅然とした態度で教育活動を進めてまいります。引き続き、御家庭の御理解と御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

残暑が消えれば秋がやってきます。“実りの秋”自然にも子どもたちにもたくさんの実りを楽しみにし、「喜びをともにしたい」と思います。どうぞよろしくお願いいたします。

校長 澤田 均

